

## 都立神代高等学校 令和5年度 教科 数学 科目 数学A 年間授業計画

教科 科 目 : 数学A 単位数 : 2単位

対象学年組 : 第3学年A組

教科担当者 : (A組 : 遠藤)

使用教科書 : 改訂新数学A (東京書籍)

使用教材 : 教科書、プリント

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	第1章 1節 場合の数 1 集合 2 集合の要素の個数 3 和の法則と積の法則 4 順列	<ul style="list-style-type: none"> <li>部分集合・全体集合と補集合について理解できる。</li> <li>共通部分と和集合、空集合について理解できる。</li> <li>集合の要素の個数を求めることができる。</li> <li>和の法則と積の法則について理解できる。</li> <li>順列の計算ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> </ul>	6
5月	5 順列の利用 6 重複順列 7 円順列 8 組合せ	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章問題を順列の考え方を利用して求められる。</li> <li>重複順列を求めることができる。</li> <li>円形に並べる順列について理解できる。</li> <li>n個のものからr個とった組合せの総数を求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> <li>・考査</li> </ul>	8
6月	9 組合せの利用 道順の問題 2節 1 確率の意味	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章問題を組合せの考え方を利用して求められる。</li> <li>組合せの考え方を応用して、道順の問題を理解することができる。</li> <li>ある事柄の起こりやすさの度合いを数値で表すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> </ul>	8
7月	2 確率の計算 3 独立な試行の確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>確率を工夫して求めることができる。</li> <li>確率の加法定理を理解して、具体的な事象の確率を求めることができる。</li> <li>余事象の確率について理解できる。</li> <li>独立な事象の確率について理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> <li>・考査</li> </ul>	6
8月				
9月	第2章 1節 1 三角形と角	<ul style="list-style-type: none"> <li>三角形の定義と性質について理解する。</li> <li>三角形、四角形の角の大きさを求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> </ul>	8
10月	三角形と比	<ul style="list-style-type: none"> <li>平行線と線分の比について理解する。</li> <li>比の値を利用して辺の長さを求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> <li>・考査</li> </ul>	8
11月	三角形と角 三角形と比	<ul style="list-style-type: none"> <li>三角形の角の大きさ、辺の長さについて種々の問題を解くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> </ul>	8

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	2 三角形の重心・外心・内心 3 角の二等分線と線分の比  2節 1 円周角の定理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三角形の重心・外心・内心について理解することができる。</li> <li>・角の二等分線と線分の比について理解できる。</li> <li>・円周角の定理とその逆について復習することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> <li>・考査</li> </ul>	6
1 月	2 円に内接する四角形 3 円と直線 4 接線と弦のつくる角	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円周角の定理とその逆について復習することができる。</li> <li>・円に内接する四角形について理解できる。</li> <li>・円と接線の関係について理解できる。</li> <li>・接線と弦のつくる角について理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> </ul>	7
2 月	3章 1節 約数と倍数 2 最大公約数と最小公倍数 2節 2 小数と分数 3 2進数と10進数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整数の性質について理解できる。</li> <li>・2つ以上の数の最大公約数と最小公倍数を求めることができる。</li> <li>・循環小数について理解できる。</li> <li>・2進数と10進数について理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> </ul>	7
3 月	3章 整数の性質 3 ユークリッド互除法 2節 1 方程式の整数解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユークリッド互除法について理解できる。</li> <li>・方程式の整数解を解くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心・意欲・態度</li> <li>○知識・理解</li> <li>・机間指導</li> <li>・プリントの取組状況</li> <li>・発言</li> <li>・考査</li> </ul>	7